

社会福祉法人彩凜会



『彩』～かがやき～

欠点のない人は存在しません。

「欠点」とは、あなたに「欠」かせない「点」と書きます。

不得手は人の得意を活かす才能。

誰もが持っている才(彩)能です。

それは人としての面白みや華やかさを付け加えてくれます。

人生に豊かな彩りを与えてくれるものです。

『凜』～こころしなやか～

人間関係に悩み、葛藤するなかから本当の優しさは生まれるもの。

人は悩むほどに自分らしくなります。

竹のようにまっすぐ凜と立ち、風が吹けば柔らかくしなる。

どんなことにも動じない、しっかりと落ち着いていられる心を育てましょう。



社会福祉法人彩凜会理念

～共に幸せを作る～

利用者・職員・地域が共に幸せを作ることを考えて実行する

〒342-0005 埼玉県吉川市川藤14-1 障がい福祉総合支援センターなまずの里
TEL 048-999-6853 (代表) <https://sairinkai.com>

障がいのある方も地域で暮らす人です。

できるだけ自分のことは自分で決めて行く。そこをサポートしていきます。

「お金はあったほうがいい」・「欲しいもの・やりたいことがあったほうがいい」

「誰かと話すことで気持ちが少し楽になればいい」・「ご飯は美味しいほうがいい」といった、誰もが感じることを一緒に作り上げていきましょう。



相談する場所

「すずらん」

吉川市・松伏町委託相談支援・計画相談支援・地域移行支援・地域定着支援・ピアサポート事業・吉川市障がい者地域活動支援センター「そよかぜ」・障がい者日中一時支援「みなも」・緊急避難部屋
松伏町出張所「かざぐるま」

すずらんでは「断らない支援」を掲げ、障がいに関する相談を受けています。

子どもの発達に関わる相談から、病院の受診サポート、福祉サービスの調整など関係機関と連携し、相談される方が少しでもよい方向へ進めるよう一緒に考えて動きます。

引きこもり相談、依存症サポートなどの専門的知識が必要なことにも対応し、緊急時には素早い対応を行っています。



働く場・活動する場

「ひだまり」

多機能型事業所（生活介護12・自立訓練9・就労移行9・就労B40 合計70名）

ひだまり介護事業部（福祉用具洗浄消毒センター）

〒342-0006 吉川市南広島 73-1

ひだまりでは障がいの区分が高い(=重い)人や10年以上引きこもっていた人など身体・知的・精神・高次脳・難病といったそれぞれの障がいを抱えながら活動している人たちがいます。生活介護では1日の生活リズムを大事にした活動・自立訓練では「できることを一つでも増やす」活動・就労移行では就職に向けて必要なトレーニングを行っています。

就労継続支援B型では福祉用具洗浄消毒をメインとした「ひだまり介護事業部」・調理や電化製品解体作業を中心とした「ひだまり本体」の2部署で活動しています。

作業で得られる工賃は介護事業部で平均月5万円・本体で1万8千円くらいです。

暮らしの場

「とうもろこし」

共同生活援助（グループホーム）/共同住居とうもろこし14名・共同住居そらまめ8名・共同住居おくら5名
地域生活拠点

グループホームとうもろこしは住まいと暮らしのサポートを行っています。

できるだけ1人暮らしと同じような形の住まいとして、夜間の支援は緊急対応を除き行っていません。また、自分で買い物ができるようにコンビニなどが近くにある立地となっています。食事はみんなで集まって手作りの夕食を食べ、記念日はみんなで祝います。

住んでいる方は働いている人・ひだまりに通う人などさまざまです。

暮らしなのでスタッフは365日のシフト制で働いています。（夜勤はなし）

就労し続ける支援

「レゴリス」

吉川市障がい者就労支援センターレゴリス・就労定着支援事業ひだまり
職場開拓・職場定着支援

就労支援センターには200名を超える方が登録していて、昨年も20名くらいが新しく就職しています。働いている方ができるだけ長く勤め続けられるように企業との調整や相談を行い、新しく雇用していただくための新規開拓も行っています。

また、働くことの動機付けとして実習なども積極的に実施しています。

社会福祉法人彩凜会の職員体制など

職員：常勤（26名 男性11・女性15）・非常勤（28名）

モデル給与：40歳女性一般職 月26万（手当込み）・年400万

新卒最低給与：専門学校卒福祉職 月185,300円（基本給）・年295万

勤務時間：「ひだまり」 8時45分～17時45分（年間休112日）

「すずらん」 9時～18時（年間休112日）

「とうもろこし」 10時～19時（年間休107日）

※とうもろこしはシフト手当（月12,000円）あり。

退職金あり（福祉医療機構）/資格手当あり

障がい者支援は、いろいろな人がいて、いろいろなことが起こって、毎日が続いていくものです。何かをしてあげるではなく、その人ができることを増やすこと。助けるのではなく、共に考えて一緒に行うことが大事です。

働く支援から暮らしの支援まで幅広く行っていますが、人と関わること・地域で暮らし続けるための支援は共通しています。

これからも地域の皆さまと共に活動を行い、地元で働く方を応援し、共に成長していきたいと考えています。

見学や実習などはいつでも受け入れておりますので、ご相談ください